

2021/02

No.

家具

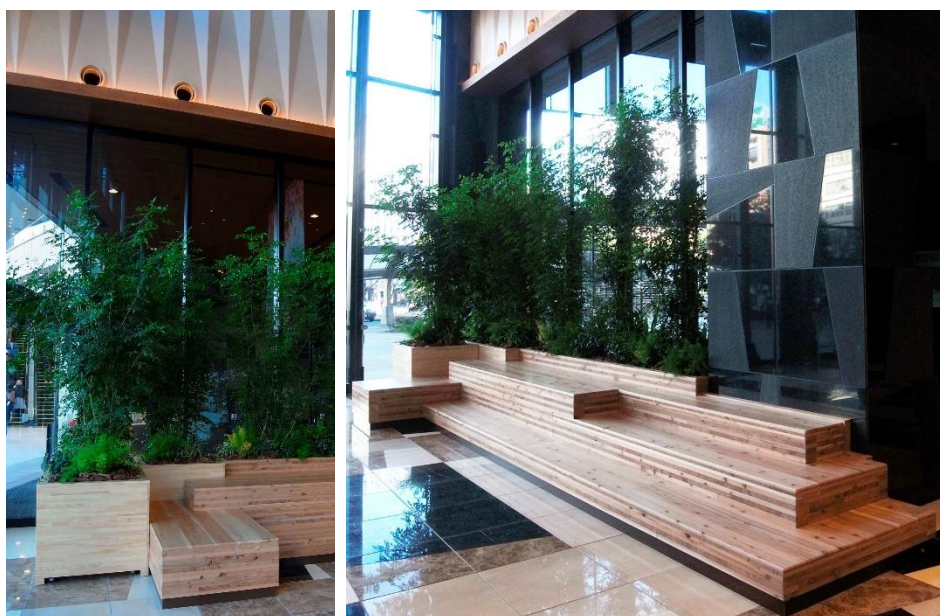
1/2

05

JR SENDAI EAST GATE BLDG. CLT階段ベンチ



プロジェクト写真



製品概要

材 質：宮城県産CLT材

サ イ ズ：W6500×D2500×H840

所 在 地：宮城県仙台市宮城野区榴岡1丁目1-1

JR仙台イーストゲートビル 1F「ダテリウム」内

完 成：2021年2月5日

製作メンバー

設 計：株式会社 丹青社

制 作：CLT加工/組立施工 株式会社 山大

ワークショップ協力：東日本旅客鉄道 株式会社 仙台支社

協議会 取り組み

このCLT階段ベンチに取り組んだきっかけはJR仙台イーストゲートビルの新築に伴い、事業主である東日本旅客鉄道株式会社様が、仙台的玄関口となる当該ビルにこそ宮城県産のCLT材を用いた家具を設置したいという要望を宮城県CLT等普及推進協議会に寄せてくださったことでした。株式会社丹青社のデザイン原案を元に協議会にて設計・制作・設置を行いました。

設計趣旨

施設内アトリウムに固定設置されたCLT階段ベンチは、「誰もが、どんな目的でも、どんな利用方法でも活用できる」をコンセプトに設計されています。例えばアトリウム内で行うイベント開催時のステージや観覧客用の座席として、催事のディスプレイ台として、ある時は待ち合わせ時のランドマークとして、またある時はオフィスワーカー達のちょっとしたPC作業スポットとして…。自由な姿勢で自由な向きで自由な目線で使用できる、多彩な利用シーンに対応できるベンチです。多種多様な使われ方を考慮して、強固で安全な構造はもちろん、形状にもこだわりました。階段状の段差は、どの位置にもどの向きでも容易に座れる高さに計画されており、年配の方や子供も安心して座れるほか、高低差を利用した座り作業もできるよう、異なる高さを設けた形状となっています。そして構造材として使用可能なCLT材で制作することで、荷重や強度に関しても高い安全性を保持しています。

また、CLT材素材特有の「積層する木断面の美しさ」をベンチ表層の意匠として取り入れています。このCLT階段ベンチが施設内のコミュニティ形成の場となり、階段ベンチを利用する方々が「県産材の木が持つあたたかみ」を肌で触れながら感じることで末永く愛着をもって使用していただければと思います。

設計者



所属：株式会社 丹青社 デザインセンター
名前：城戸 理誠

※所属は本プロジェクト当時のものです。

アクセス

JR 仙台駅東口

住所：
〒983-0852
宮城県仙台市宮城野区
榴岡1丁目1-1

